

図書館報

聖隷クリストファー大学

第19号 2021.4

📖 学生の本学図書館の利用傾向について考える ～過去10年間のデータを基に～ 長峰伸治 …………… 1	📖 この一冊 …………… 7
📖 聖隷学園と介護福祉教育 横尾恵美子 …………… 4	📖 マイライブラリの利用方法 …………… 10
📖 ～自由に好きなジャンルの本を読みましょう～ 谷 哲夫 …………… 6	📖 自宅からリモートアクセス！！ …………… 12



学生の本学図書館の利用傾向について考える ～過去10年間のデータを基に～

図書館長
看護学部看護学科 教授 長峰 伸治

学生の皆さんは、本学の図書館をどのように利用しているのだろうか？図書館長という立場になって私がまず初めに気になったことだった。そこで本稿では、過去10年間（2010～2019年度）の本学図書館に関するデータから、本学学生（学部生）の利用傾向について考えてみたい。

まず、来館者の延べ人数については（図1）、全体として2010、2011年度に比べると減少傾向にある。この減少傾向については様々な要因が考えられるが、その一つとして図書館の移設が挙げられる。2013年度より現5号館に図書館が移設され、それまでは学生が授業を受ける校舎の中、または、隣接した場所にあったが、移設後は2～3分歩いて行く場所

となった。学生にとって授業の合間にすぐに立ち寄れる場所ではなくなり、足が遠のくことになったのではないかな。

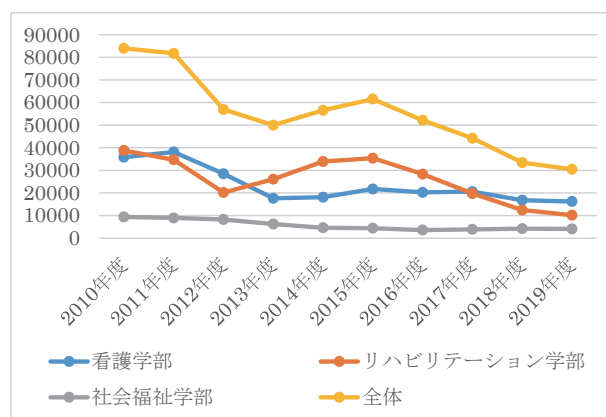


図1 本学図書館への来館者延べ人数：学部生（2010～2019年度）

図書の貸出利用者数について、学部ごとにみると（図2～4）、最近5年間では、リハビリテーション学部（リハ）は減少、社会福祉学部（社福）は横ばい、看護学部（看護）は増加している。看護では特に3年生で増加しており、ここ数年「看護研究Ⅰ」という授業内で図書や文献の検索について時間を割いていることが関係していると思われる。学年別では、臨地実習や卒業研究において文献利用の必要性が高

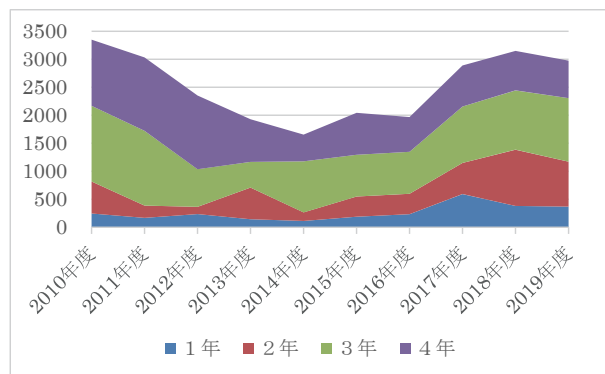


図2 図書貸出利用者数
：看護学部生(2010～2019年度)

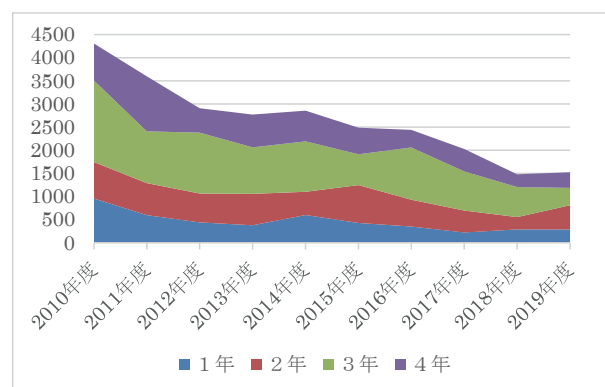


図3 図書貸出利用者数
：リハビリテーション学部生(2010～2019年度)

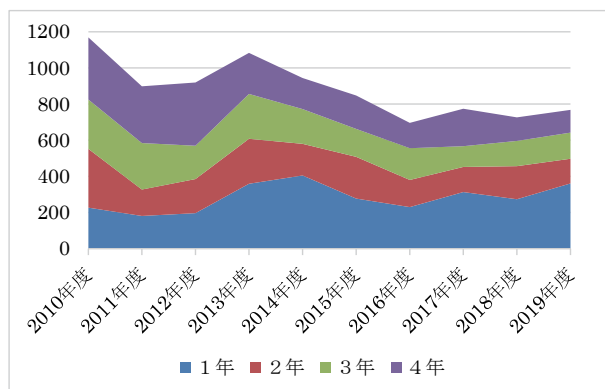


図4 図書貸出利用者数
：社会福祉学部生(2010～2019年度)

い学年（看護の3,4年生、リハの3年生）の利用が多い。また、1年生に関しては、他学生と比べると、看護とリハは最も少ないが、社福では最も多い。社福の1年生は、初年次教育での図書館利用ガイダンスを他学部よりも長く時間をとって行い、全員が必ず1冊は図書を借りるのだが、この経験がそれ以降も本を借りることにつながっている可能性がある。

では、学生の皆さんは図書館で年間どのぐらいの本を借りているのだろうか。過去10年間の学生一人当たりの年間平均貸出冊数は、看護1.95～2.25、リハ1.82～1.96、社福2.01～2.17である（図5）。看護と社福がほぼ2以上、リハが2未満と学部によってやや違いはあるが、どの年度もどの学部でも一人平均2冊前後であった。本学の図書館には約11万6千冊の図書が所蔵されており、各学部の専門分野だけでなく近接分野の図書も豊富にある。その中で学生一人が年間に借りるのが平均2冊というのは少ない、というか、もったいないと感じる。

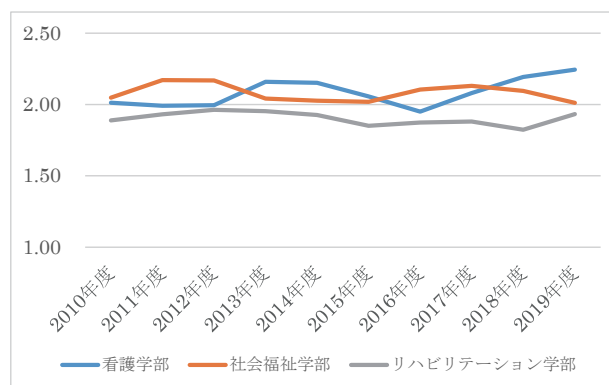


図5 学生一人あたりの年間平均貸出冊数
(2010～2019年度)

一方、電子媒体の利用については、メディカルオンラインのWebサービスの利用状況を見ると、論文検索は年々増加しており、特にリモートアクセス（自宅など学外から）が可能になった2016年度以降は、急増している（図6）。中でもリハの学生のリモートアクセス利用が圧倒的に多い。リハでは、レポート作成や卒業研究において、教員が積極的に電子媒体の使用を促している。また、同社の電子書籍の利用では2018～2019年にかけて飛躍的に増加している

(図7)。2020年度からの全学部学生のPC必携化により、館外からオンラインで文献・書籍にアクセスする形での利用は、今後ますます増加すると思われる。

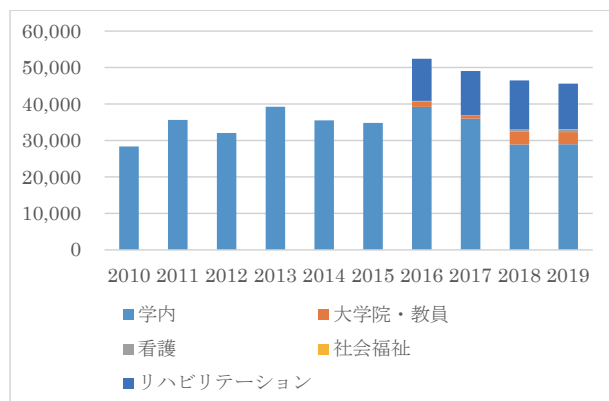


図6 メディカルオンライン・文献サービス利用者数
(2010～2019年度)
※2016年度～「学内」以外はリモートアクセス利用者

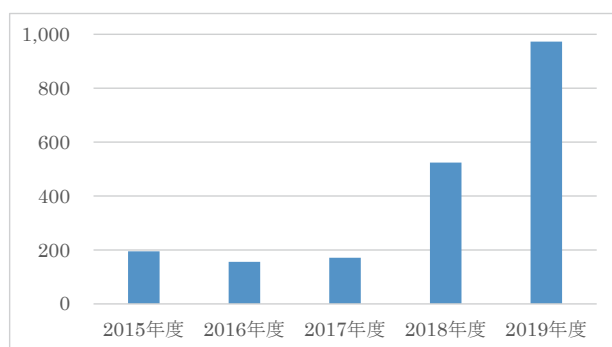


図7 メディカルオンライン・電子書籍閲覧者数
(2015～2019年度)

また、来館者数が全体的に減少傾向にあった中で2014～2015年度はやや増加していたが、これは、館内のグループ学習室利用におけるリハ学生の来館者数が同じ年度に増加したことと関係がある(図8)。司書の方のお話によれば、授業でグループ学習室を利用することで、その後、教員がいなくても学生同士だけでゼミやグループワークの場として学習室を利用することがこの時期定着していたとのことであった。「ラーニングコモンズ」と併せ、学生同士が協働して学び合う場の利用は学生のアクティブラーニングを促進する上で今後さらに重要となる。

以上をまとめると、本学学生の図書館利用に関して、全体としては「来館者数の減少」「図書貸出冊

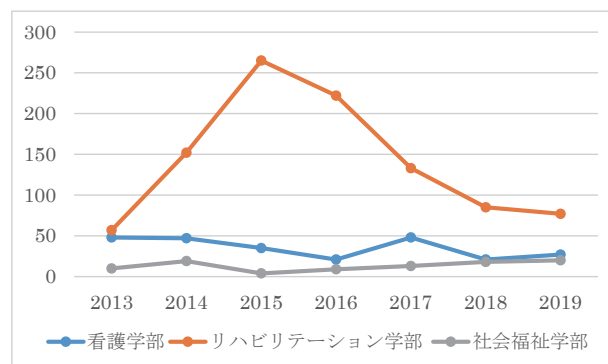


図8 グループ学習室利用回数
: 学部別(2013～2019年度)

数の少なさ」、その一方で「館外からのリモートアクセスの増加」という特徴が明らかになった。学部別では、看護は実習や研究・レポートなど必要に応じて文献を利用し、社福は1年次から自らの関心に応じて図書に触れることが促され、リハはオンラインによる文献利用やグループ学習を積極的に行っており、学部ごとに図書館の利用の仕方やニーズに違いがみられた。

また、利用や貸出・アクセスの増加には、授業や研究指導、初年次教育などの場において、教職員が図書館機能の使用の仕方を積極的に教えたり、促したりしていることが関係していると思われる。やや離れた場所にある図書館に学生が足を向けるようにするには、学生を惹きつける情報発信を今以上に行うとともに、授業など実際の学修の場において、学生自身が図書館の機能や資源を実際に利用してみて、その意義や有効性を実感してもらい、学生が自発的に利用しようと思えるように、教員が働きかけていくことが大事になるだろう。





聖隷学園と介護福祉教育

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 校長
社会福祉学部社会福祉学科 教授 横尾 恵美子

聖隷学園と介護福祉養成の歴史を振り返ってみたいと思います。聖隷学園の介護福祉養成は1978年の「聖隷学園浜松衛生短期大学附属 福祉医療ヘルパー学園」から始まります。ヘルパー学園は4月と10月の年に二回開講する半年間の介護福祉職の養成を行っていました。1987年に社会福祉士及び介護福祉士法が制定されると、ヘルパー学園は20期生、総修了生289名輩出し、発展的に解消し、1988年に聖隷介護福祉専門学校が開講するに至ります。2002年に聖隷クリストファー大学社会福祉学部が開設され、介護福祉専攻として4年制の介護福祉教育を開始し、2003年3月に聖隷介護福祉専門学校は発展的に解消されます。ヘルパー学園から始まり専門学校の修了者の総合計数は1264名にも及びました。

その後、介護人材不足が国家的な課題となり、地域の社会福祉法人の2年制養成を再開してほしいとの声に押され、2016年に聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校が開設されました。4年制課程と、2年制課程の介護福祉士養成教育を実施し、40年以上介護福祉教育を継続してきているのです。

2003年発行の専門学校報「ちいさなかご」の記事から、聖隷の介護福祉養成の経緯と教育理念等を読

み解いてみたいと思います。

まず、ヘルパー学園を何故開設するようになったのか、その経緯等を現理事長の長谷川了先生が先に紹介した学報で「歴史が物語る介護者養成教育」と題して話されています。

4月に聖隷クリストファー大学に社会福祉学部が開設されました。ここにたどり着くには24年の介護者養成の教育の歴史がありました。聖隷ヘルパー学園は次のような経過で出来ました。1978年でしたか、3月の終わり頃に創立者の長谷川保が学校に来まして、「了君ちょっと話がある。憲法25条のすべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利がある、ということから、憲法13条の国民は個人として尊重され幸福を追求することが最大限に尊重される福祉の根拠移す必要がありエデンの園を作った。日本はこんなに裕福になったけれども老人の自殺率は世界第2位である。これは貧しさのためではなく、孤独と不安のための自殺である。自分の生きている間にエデンの園のような施設を百力所作りたい。まずお年寄りを親切にお世話するヘルパーさんが必要だから、ヘルパーさんを養成する学校を作って欲しい。」といました。津久井先生に校長を頼み、病院から倉庫にしていた木造の旧結核病棟を借りて始めました。…¹⁾



専門学校校舎

このように、1987年3月にヘルパー学園創りを命じられた理事長は、その2か月後の5月には学校を開設しています。広報する期間もなかったと思われ

ますのに、初年度9名の入学者を受け入れています。まさに聖隷学園のパイオニア精神だと思わずにはいられません。

次に、専門学校の「教育理念と特色」について以下のように書かれています。

本校は教育基本法に則り、介護福祉士法の主旨に従い、聖書によって人間の基本的あり方を学び、隣人愛に生きる人生の尊い意義を覚え、介護に関する知識、技術、倫理を深く広く探求し、進んで福祉利用者の人々の生活過程を整えることのできる介護福祉士を養成することをめざしています。

本校の教育の特色は主として三つあります。第一は、神を畏れ人を愛する介護福祉の目的である相互扶助、即ち「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」という精神の根源を毎朝の礼拝に求めています。礼拝奨励者は本校職員、遠州栄光教会牧師を中心に聖隷を支えた人達や現在、福祉現場で活躍している人達です。

第二は介護実習における個別ケアの徹底的な学習です。福祉利用者の「一人ひとりの心身の状態、生活背景など個性性を全人的に把握して求められるサービスを、適確に提供できる」科学的介護展開能力を養うことです。

第三は何時でも、何処でも、誰とでも発展的人間関係を創造できる能力を得る学習として、人間関係の理論と実際の科目を設け、自己、人、物とのかかわり方を探求します。

以上は、利用者中心の介護福祉実践の最も重要な点です。なぜなら利用者の身辺ちかく働いている介護福祉士は、心身の変化の兆しを見極める観察力と福祉関係者のみでなく、保健・医療関係者との正確かつ緊密な連携が強くのぞまれているからです。²⁾

このように20年近くも前に書かれた内容が、まさ

に今求められる介護福祉教育像です。現在の専門学校は8:30から「はじめの会」があり、その後礼拝を行います。人間教育の一環として礼拝を最も大切にしております。その当時と同じように地元のクリスチャンの方や福祉職の方、本学の教員等が毎日奨励をしてくださっています。さらに「おわりの会」も行っています。一日の学習が終わった時に、学びの環境を整えることが大切だと考えているからです。学生たちは、自分たちの学びの場をごみ一つないように日々気配りし、環境美化に当たり前のように取り組んでいます。

しかし、第三の「何処でも、誰とでも発展的人間関係を創造できる能力を得る学習」は十分ではないように思えます。自己肯定感の低い学生や主体的に行動することがむづかしい学生が増える中、この自己、人、物とのかかわり方を身に付ける教育にさらに力を注ぐ必要性を痛感しました。

先人たちの教育理念や特色、歴史の経緯を知るにつけ、聖隷における介護福祉教育は聖隷らしさを大切に、さらに発展し続けなければならないと痛感しています。

引用文献

- 1) 長谷川了 (2003). 歴史が物語る介護者養成教育. 「ちいさなかご」聖隷介護福祉専門学校学校報. 特別号, 2.
- 2) 教育理念と特色. 「ちいさなかご」聖隷介護福祉専門学校学校報. 特別号 (2003), 6-7.





～自由に好きなジャンルの本を読みましょう～

リハビリテーション学部言語聴覚学科 教授 谷 哲夫

私には幼少期から吃音があったため、人とのコミュニケーションが苦手で、なかなか友達ができませんでした。ですから、学校で大勢の中で過ごすよりも、一人で本を読み、本の世界に入り込んで自由に想像を膨らませることが好きでした。

小学生の頃は「ベートーヴェン」や「ナポレオン」などの伝記物に夢中になり、中学生の頃は江戸川乱歩の「推理小説」をよく読みました。特に明智小五郎と怪人二十面相の対決は、部屋を暗くして雰囲気づくりをしながら読んだものです。

高校生の頃は、勉強はそっちのけ（というより勉強は苦手）で、図書室に行くと、日本は勿論、様々な国の作家の作品が所狭しと棚に並べられており、今度は何を讀もうかとワクワクしながら悩んだことを覚えています。外国の文学作品を多く読んだのはこの時期でした（いうまでもありませんが和訳されたものです）。休み時間になると周りの生徒が早弁をする中、おかまいなしに一人で本を読んでいました。スタンダールやバルザック、トルストイ、ドストエフスキー、ツルゲーネフなど19世紀のフランスやロシアの作家の作品をよく読みました。恋、戦争、死。激動の時代に書かれたこれらの作品は、当時の時代に、生きる人々がリアルに描写され、私は夢中になりました。日本の作家の作品も多く読みました。中でも私にとって運命的な出会いと言えるのが、島崎藤村の「破戒」です。被差別部落に生まれた主人公は、その生い立ちと身分を隠して生きるよう父から戒めを受けて成長し、小学校の教員となります。しかし、主人公と同じく被差別部落出身の知人が解放運動の最中壮絶な死を遂げると、主人公はついに父の戒めを破り、自身の素性を恋人や同僚、

生徒に打ち明けアメリカへ旅立っていく、というあらすじです。この本を読み終えた時の衝撃と感動は今でも忘れられません。その本から得たものは何か、と問われてもいまだにことばでは明確に表現できませんが、その後の私の人生の様々な岐路に影響をもたらすことになりました。

大学生になると、手に取る本はもっぱら専門書になってきました。試験勉強やレポート作成に専門書を読むことは欠かせないことになりました。毎日、必要に迫られて専門書を読んでいると、何となく心の渇きを感じてしまいました。そのような時によく読んだ（見た）のは、昔の絵巻物です。印象深いのは、様々な動物たちの生態が擬人化されて描かれた「鳥獣人物戯画」、平安時代に実際に起きた放火事件をもとに描かれた「伴大納言絵巻」などです。絵の線が力強く、また昔の人々の生活の様子や着物、建物が細部にわたってよく描かれており、無心になって見入ってしまいました。大学の図書館は、専門科目の知識を得るための勉強をする憩いの場であり、また、気持ちをリフレッシュする場でもありました。

私の本との出会いをつらつらと書かせていただきましたが、みなさんは本を読んでいますか。素晴らしい本と出会っていますか。肩ひじ張らずに、自由に好きなジャンルの本をできるだけたくさん読まれることをお勧めします。本を読むことは、先人たちの経験や知識と出合う機会になります。もしかしたら、自分らしく生きるための糧を得られるかもしれません。

この一冊



本学教員からのお勧めの一冊

『スティング』

ロバート・ウィーバーカ著；村上博基訳 早川書房



かつて「読んでから観るか、観てから読むか」というコピーがあった。ある年、映画スティングを深夜TVで観て、巧妙なストーリーと軽妙な音楽に魅了された、数年後、フェリーでの上海往復の旅中、文庫本を読んだ。

舞台は1930年代のアメリカ。ギャングを相手にしたコンゲーム（信用詐欺）を描いたもので、映画はポール・ニューマンとロバート・レッドフォードが共演した。

荒れ狂う厳冬の東シナ海、ゴロ寝の大広間（2等船室）、様々な国の人たちとの交流…。旅の追憶と共に忘れられない一冊である。

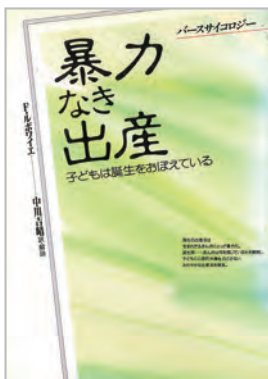
コロナ禍でうち時間が続く中、読書や映画を通して、こころの栄養補給が出来るといいですね。

社会福祉学部社会福祉学科 准教授 大場 義貴



『暴力なき出産：子どもは誕生をおぼえている：パースサイコロジー』

フレデリック・ルボワイエ著：中川吉晴訳・解説 星雲社



出産の世界に大きな意識改革をもたらした、バイブル的存在の本です。ルボワイエは、今日の出産方法が子どもに対してきわめて暴力的であるかを明らかにし、どうすれば子どもが苦痛や恐怖を感じないで、この世に生まれてこられるかを、子ども自身の身になって（誕生の心理学）の視点で分かりやすく書かれています。

この本はフランスではベストセラーとなり、イギリス、アメリカ、オランダ、日本などで出版された本です。助産師をめざしている学生さんに読んでほしい本です。

助産学専攻科 教授 久保田 君枝



『再び話せなくなるまえに：小児神経科医の壊れた言語脳』

秋津じゅん著 星和書店



リハビリや言語聴覚士の仕事について理解しようと気軽に手にした本でした。読み始めてびっくり、筆者の病気に向き合う姿そして、仕事と家庭に向き合う様子など、丁寧にかつ細かく描写されて、情熱に圧倒されます。筆者は、小児科医でありながら二度にわたる脳梗塞から失語症を患いますが、分析的かつ論理的な文章で自信を回復していく様子を描いています。私の研究分野にも通じるところが多々あり、一般的な闘病日記にはない考察に大変魅力を感じました。

リハビリテーション学部言語聴覚学科 准教授 高瀬 奈美



『選択の科学：コロンビア大学ビジネススクール特別講義』

シーナ・アイエンガー著；櫻井祐子訳
文藝春秋



選択について行動経済学や心理学の観点からまとめられている本です。あの有名な「ジャムの種類が増えると購買意欲が減少する」という研究の本です。

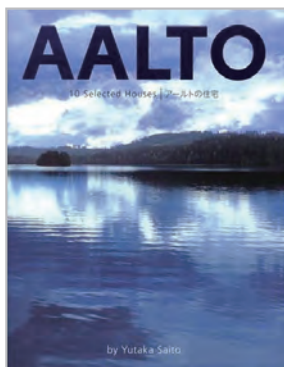
私たちが生活するうえで何を選択するのか、ということは非常に重要です。しかし、選択そのものの行為自体の重要性についてはあまり意識していないのではないのでしょうか。なりたい自分、なりたくない自分は往々にして自分の選択から創り上げられるものです。人はなぜコカ・コーラを選ぶのか、そんな日常の問いを科学してみませんか。

リハビリテーション学部理学療法学科 助教 高橋 大生



『AALTO : 10 selected houses : アールトの住宅』

アールト作 ; 齋藤裕著・写真 TOTO出版



ふと、ため息をつく時に開く1冊は、建築家の齋藤裕による写真集「AALTO」である。フィンランドの建築家であるAlvar Aaltoが設計したサナトリウムを見たくて、Paimioを訪ねた。「人間の一生は悲劇と喜劇の取り合わせです。私たちの身のまわりにあるデザインや形のあるものは、この悲喜こもごもの日々を伴奏する音楽なのです。家具、布、色のスキーム、建物は人間の悲しみや喜びに自然に寄り添えるよう、適切で誠実に作られたものであるべきです。」Aalto Summer Houseが音楽となってきた。

看護学部看護学科 教授 鶴田 恵子



『ごんぎつね』

新美南吉作 偕成社



小学校国語教科書での定番、「ごんぎつね」を読んだことはあるでしょう。「ごん」は、いたずら好きの狐ということですが、それだけでしょうか。本文に「『ごんぎつね』というきつねがいました」とあります。「ごんぎつね」という狐？名前ではなく、狐の種類と読むこともできます。つまり、「ごん」は、特別な狐だということです。だからでしょう。「ごん」は村の事を何でも知っています。鎮守の神かもしれませんね。皆さんも、子どもの頃に読んだ物語を再読してみたらどうでしょう。新たな発見があるかもしれません。

社会福祉学部こども教育福祉学科 准教授 福重 浩之





本学大学院生からのお勧めの一冊

『これから学会発表する若者のために：ポスターと口頭のプレゼン技術』

酒井聡樹著 共立出版

「準備を怠ることは失敗するための準備をするようなものだ」 - Benjamin Franklin -



学会発表をする時は、発表内容に加えて他にも考えることはありますか？

専門図書以外の勉強技術を支援する図書を紹介したいと思います。この中には、口頭またはポスターによる発表の選択の仕方、発表方法、プレゼンテーションの作成技術などが詳しく説明されています。さらに、発表後にすべきことや質問対応など基本的なマナーも書かれています。

どの分野の学会発表でも、上手に発表したい方には、役に立つ「よい一冊」になると思います。

リハビリテーション科学研究科（博士後期課程）院生
2019-2020年度図書館サポーター Nguyen Thi Huu Hanh



マイライブラリの利用方法

マイライブラリは個人のポータルサイトです。ここでは、自分の借りている図書の確認や延長、図書の予約等ができて便利です。

ログインする（学内者のみ）

検索バーに表示される「ログイン」や「マイライブラリ」をクリックし、「ログイン画面」からログインします。
「ログイン名」、「パスワード」は、学生証（利用者証）のバーコードの番号です。



マイライブラリを活用する 情報の確認とサービスの利用

図書館のトップページが出た場合は、右上の「〇〇さんマイライブラリ」をクリックして表示します。お知らせや依頼情報など個人の情報の確認や、サービスの利用ができます。

借用中の資料

現在借りている資料の冊数が表示されます。「図書館から借りている資料」をクリックすると借用中の資料の返却期限等が分かります。延長手続きはここからできます。



ログアウト

マイライブラリを終了する時は、必ずこのログアウトから、ログアウトしてください。

入手待ちの資料

資料の予約など、図書館に依頼した資料の状況が表示されます。

■マイライブラリを活用する 貸出中の資料

借用中の資料から、自分の借りている図書の確認ができます。

延長をする場合は、**延長する**をクリックすると、返却予定日を一週間延長することができます。

図書館から借りている資料

図書を借りていると表示されます。右側に、現在借りている資料の冊数が表示されます。

クリックすると「図書館から借りている資料」が表示されます。

The screenshot shows the 'Borrowed Materials' page. On the left, there's a sidebar with '図書館から借りている資料' (Materials borrowed from the library) and '2件' (2 items). The main area shows two books. The first book is '放送の自由：その公共性を問う' (Freedom of Broadcast: Questioning its Publicity) by 川瀬和治 (Kawase Kazuhiro), published by 岩波書店 (Iwanami Shoten). The second book is '子どものための哲学対話：人間は遊ぶために生きている' (Philosophical Dialogue for Children: Humans Live to Play), published by 講談社 (Kodansha). Both books have a '延長する' (Extend) button. A green arrow points to the '延長する' button for the second book.

延長する

クリックすると、返却予定日を一週間延長することができます。借りている図書に予約が入っている場合は延長できません。延長は一回のみになります。

※返却期限日が過ぎた図書は、延長できません。

■マイライブラリを活用する 予約をかける

貸出中の図書に予約をかけることができます。

蔵書検索をして、**予約** ボタンから予約をします。予約をかける時は、マイライブラリから行います。

The screenshot shows the 'Search Results' page. The search term is '写真 小児看護技術' (Photo Pediatric Nursing Technology). The results show two books. The first book is '写真でわかる小児看護技術アドバンス：小児看護に必要な臨床技術を中心に、新訂版' (Photo Pediatric Nursing Technology Advanced: Focusing on Clinical Techniques Necessary for Pediatric Nursing, Revised Edition) by 佐々木 孝子 (Sasaki Takako), published by インターメディカ (Intermedica). The second book is '写真でわかる小児看護技術：小児看護に必要な臨床技術を中心に、改訂第3版' (Photo Pediatric Nursing Technology: Focusing on Clinical Techniques Necessary for Pediatric Nursing, Revised 3rd Edition) by 山元 恵子 (Yamamoto Keiko), published by インターメディカ (Intermedica). Both books have a '予約' (Reserve) button. A green arrow points to the '予約' button for the first book.

予約をかける

- ① 検索ボックスで検索
- ② **予約** をクリック
- ③ <予約：入力>で資料を確認し、**確認に進む** をクリック
- ④ <予約：確認>で内容を確認し、**この内容で予約** をクリック
入力内容の中止や修正をする場合は、**中止** と **修正** を利用
- ⑤ 予約の完了

※予約をすると、予約受付のGメールが送信されます。

予約した図書が返却されると、予約資料確保のGメールが送信され、借りることができます。

※予約資料の取り置き期間は、一週間です。

自宅から リモートアクセス！！

“リモートアクセス”は、実習や授業の事前事後学修などに、学生が学外から利用できる便利な機能です。

図書館ホームページ **調べる・探す** で【学内】がついている電子リソースは、学内でしか利用できませんが、**医中誌 web**、**メディカルオンライン**は、学外からリモートアクセスができます。

The image illustrates the process of accessing remote resources from the library website. It shows the '調べる・探す' (Search) section with a list of databases. A red arrow points from '医中誌Web【学内】' to the '医中誌Web' login page. A blue arrow points from 'メディカルオンライン【学内】' to the 'メディカルオンライン' login page. Both login pages show the ID and password fields and the login button.

図書館は公共の場です。マナーを守ってお互い気持ちよく利用しましょう。

図書館報 第19号/発行・聖隷クリストファー大学図書館/2021年4月1日

〒433-8558 静岡県浜松市北区三方原町3453/TEL：053-439-1416/FAX：053-414-1146

E-mail：cl-library@seirei.ac.jp 図書館ホームページURL：https://lib.seirei.ac.jp/library/